



WEEKLY REPORT No.1349

<本年度クラブ会長方針>

和をもって輪となり、話をもって和とする

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
 会長 照井 栞 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
 幹事 林 順治 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
 URL <http://www.nagoya-osu.org> E-mail office@nagoya-osu.org

人類に奉仕するロータリー

<2016-17年度R.I.テーマ>
R.I.会長 ジョンF. ジャーム

第1579回例会

**会員増強・
 新クラブ結成推進月間**
 平成28年8月18日(木)
卓話

於 名古屋東急ホテル
 出席計算数 会員 54名
 44名中36名出席
 出席率 81・82%
 前々回出席率 89・36%

例会プログラム

- ★米山奨学生挨拶・
 奨学金、米山奨学生証授与
- ★誕生日のお祝い
- ★バースデーソング
- ★渡辺社会奉仕委員長
 ・老人介護施設訪問案内
- ★卓話

「ロータリーソング

「君が代」「四つのテスト」
 指揮者 大原 敏正
 ピアノ伴奏 富板 玲子

「ゲスト

東海ラジオ放送株式会社
 アナウンサー 源石 和輝さん

「会員組織委員会」

照井栞さんご友人
 今井田早代さん

米山奨学生 李 相赫さん

「ピクチャー

名古屋昭和RC

「ニコボックス

12・13年度会長横田 幸三さん
 幹事 須原 茂樹さん

小学6年の頃「人間の美しい心を
 写し撮る写真家ロバート・キャパ
 に憧れていたコネル」さんは、「将
 来は、社会のために仕事をしたい」と
 と誓っていました。今まさに「ロ
 ーター活動等を通して、ヒトの
 ため、社会のために頑張っておら
 れる照井会長に、名城小学校服部
 先生の同門として、エールを送る
 ため訪問させて頂きました。
 名古屋昭和RC 横田 幸三さん
 須原 茂樹さん

源石和輝さん、卓話をありがとうございます。
 照井 栞・林 順治
 春日井和良・吉田 憲一
 今井田早代さんようこそ！お盆の
 余韻を楽しみつつ…渡辺 観永
 「山の日」制定ありがとうございます。
 尾上 昇
 女房の誕生日です。マイロータリ
 ーの登録をお願いします。
 吉田 隆彦

久しぶりのオリンピックで柔道・
 レスリングあっぱれ!!
 萩原 賢一・田崎 雅三
 女房の誕生日です。
 柴岡 正将・松本 哲朗
 誕生日です。 東滝 卓也
 丹下 富博・杉本 忠夫

「春夏秋冬」



照井 栞

本日ピクチャー名古屋昭和RC
 幹事の須原 茂樹さんは、
 約半世紀前に同じ小学校に通っていた、6年
 4組のクラスメイトです。そして
 名古屋昭和RC元会長の横山幸三
 さんは、その時と現在のクラスで
 した。

6年4組の担任服部一雄先生は
 熱心な指導で父兄からも信頼が厚
 い先生でした。その服部先生は、
 中学受験する生徒たちを放課後に
 集めて、何回か補習授業を行って
 くださいました。私も受験派だ
 ったので、その隅っこでそれなり
 にがんばっていました。

ある時「四字熟語」が書かれた
 プリントが渡され、順番に読んで
 いく国語の補習がありました。読
 めない漢字ばかりでドキドキして
 いましたが、私の番になって当て
 られた四字熟語を見て「なぐんだ
 読める漢字ばかりじゃないー簡単
 じゃないー!」と思った私は、自信
 を持って堂々と「はる・なつ・あき・
 ふゆー」と読み上げました。その
 瞬間、目の細い服部先生の目がさ

「卓話

「ことばとハサミは使いよう」

東海ラジオ放送株式会社
 アナウンサー 源石 和輝さん

「馬鹿と鉄は使いよう。切れないハサミでも使い方によっては役に立つように、愚かな人でも上手にすれば能力を発揮するということわざです。能力のない人を揶揄するのではなく、あくまで使う側の力量にかかっていることを示しています。」



「じつは同じじつが言えます。例えば次の文章を声に出してみまじょう。「馬鹿だなお前は」。どう話すかによって、聞か人にとって愛情を感じることもあれば憎しみを覚えることもめんどじょう。同時に、書きこぼすには伝わらないニュアンスが、話しこぼすには含まれていることも分かります。メール、手紙、電話、会話…状況によって同じこぼすでも相手への伝わり方は変わってきます。インターネットの普及で伝える手段が増えてきた現代だからこそ、こぼすの使い方は細心の注意を払う必要があります。

だからといって、相手を傷つけるのが怖くてこぼすを使つてそのものを恐れたり、曖昧な表現や過剰な敬語で伝えるべきことごとを包み隠す必要はありません。むしろ、こぼすは傷ついたり傷つけられたりする経験を積み重ねてこそ、自分のこぼすに磨きがかかります。

東日本大震災のとき、被害の小さかった東海地方で東北の惨状をラジオ番組でこのように伝えるのが悩んだことがあります。深刻に伝えれば「暗すぎる」と言われ、明るく話せば「被災地を気遣え」と言われる。その悩む中で悩むうちに使えぬこぼすはなくなっていくのです。結局は「世の中にはメディアはいろいろある。その中

から受け手自身が納得できるものを選ぶはいい」という趣旨のことを話したらスッキリしました。もちろん賛否両論ありましたが。

しゃべる内容で非難されることもあれば賞賛されることもある。不特定多数に伝えるメディアならではの醍醐味ですが、近ごろはクレームを気にしてか当たり障りのないこぼすを並べてよとする傾向があります。しかしそれは批判に耐える精神作りを妨げ、健全な議論を妨げることにつながります。ハイトスピーチに見られるように、自分と同じ価値観を持つ仲間とついででもたれあい、異なる価値観を持つ者を攻撃する。面倒から逃れようとして取った行動が人の心の中に疑心暗鬼の芽を育て、新たな面倒を生み出します。

この興味深いほどの人間の本能をコントロールするのは、ひとえにこぼすの力です。切れないハサミのようにつたないこぼすでも伝わることもあれば、切れ味よいハサミでも使い方を間違えれば怪我のもとにもなります。自分の本能こぼすの効能を知ることができるか。以前よりずっと人と人とのつながりができる今の時代だからこそ、求められる才能です。

●卓話者紹介

東海ラジオアナウンサー
源石 和輝

東海ラジオのアナウンサーとして20年以上のキャリアを持つ源石さんは、正確に報道する技術はもちろん、フリートークでも抜群のセンスを持つ方です。

報道・ハフエディ・音楽・制作・編集・校正などをこなす守備範囲の広さは名古屋の局アナとしては貴重な存在で、現在まで多くの番組に出演しているついでにもなかつても2010年から2014年まで続いた朝ワイド「源石和輝モルゲン」は話題を集め、番組終了後もファンの皆さんが「モルゲン難民」と称して「コミュニティ」を作っている位です。現在は毎週日曜日正午からの「源石和輝音楽博覧会」で豊富な知識と軽妙なおしゃべりで人気を集めています。

2001年ドキュメンタリー「大人になるということ」を取材・制作し日本民間放送連盟賞・ラジオ報道部門・優秀賞を受賞。2014年ナレーションで参加したクラシックデュオ・スギテツのアルバム「走れ！夢の超特急楽団」が日本レコード大賞企画賞に輝いています。

「米山奨学生挨拶」
奨学金 米山奨学生 証授与

李 相赫

皆様こんにちは。米山奨学生の李サンヒョクです。最近、夜にな



ると、少し涼しさを感じる時もあります。日本の夏は暑くて、何より湿度が高くて大変つらいと思います。そういう身体的な辛さにもかかわらず、私は日本の夏が好きです。

なぜ私は日本の夏が好きなのかと自ら聞いてみました。その理由は、日本の夏からノスタルジアを感じるからではないかと思っております。このノスタルジアは、ただ日本の夏を通して韓国の夏を思い出したという意味ではありません。言葉で説明しにくいですが、輝く陽光、蝉の鳴き声、流れる汗、爽やかな夜の風などを感しながら静かな街を散歩したり、図書館で座って外を眺めたりすると何か懐かしい気持ちとともに幸せを感じます。そういう気持ちも雰囲気は

日本の映画・ドラマ・アニメなどの文化アクトにもよく現れていると思います。

文化というのは、自然や環境の中で住んでいる人々の生き方、感じ方、考え方の総合的なものではないか、そしてそれを研究するのが文化研究ではないか、と考えています。

それゆえ、私はノスタルジアを感じさせる日本の夏が好きで、名大の日本文化学に属して文化を研究することが好きです。無論、それには辛さもありますが、日本の夏が身体的な辛さを感じさせることも、辛さを感じさせることもあるように、文化を勉強することで様々な人とコミュニケーションをして理解してゆくことには幸せがあるのではないかと思っております。

9月1日(木) 例会の案内
SPEAK OUT DAY

9月8日(木) 例会の案内
例会変更 9月5日(月)
名古屋中・大須・栄合同

ガバナー公式訪問
於 名古屋観光ホテル

広報委員会

吉田 隆彦
杉浦 令淑・近藤 明美
*本文は、原則、頂いた
原稿を転載しています。